

学校 調査 票 (特別支援学校) (4-1)

—令和 年5月1日現在—

都道府県番号 4 8 9 9 2 1 4

特別支援学校 1

統計法に基づく基礎統計調査 (様式第6号) 政府統計の公開に関する法律に基づき

1 学校の所在地 2 (フリガナ) 学校名 3 設置者別 4 本校分校別 5 障害種別

6 教員数 (本務者のうち) 7 職員数 (本務者のうち) 8 特別支援学校の職員数

9 「6」の本務者のうち休職等教員数 (再掲) 10 「6」の本務者のうち教務主任等の数 (再掲) 11 「6」の本務者のうち指導主事等の数 (再掲, 公立のみ) 12 「6」及び「7」の本務者のうち産休代替等教員数 (再掲) 13 寄宿舎専任職員数 (寄宿舎指導員を除く, 再掲) 14 学校医等の数 (内科・外科・眼科を含む)

Table with 6 columns: 校長, 副校長, 教頭, 主任教諭, 指導教諭, 教諭, 助教諭, 養護教諭, 栄養教諭, 講師, 兼務者, 特別支援学校教諭免許状

Table with 10 columns: 事務職員, 寄宿舎指導員, 学校栄養職員, 技術職員, 寄宿舎指導員, 実習指導員, 実習助手, 学校給食職員, 調理従事員, 警備員, 他

Table with 10 columns: 障害種別, 本務者, 兼務者, 教諭, 助教諭, 講師, 教諭, 助教諭, 講師

15 通学状況別在学者数 (寄宿舎, 家庭, 児童福祉施設, 国立療養所重心病棟, その他医療機関, 計)

16 小学校, 中学校, 高等学校からの転入・転出者数 (転入者, 転出者)

17 理由別長期欠席者数 (病, 経済的, 不登校, その他, 計)

18 小学校, 中学校, 高等学校から転入してきた児童生徒及びこれらの学校に転出した児童生徒数

19 小学校, 中学校, 高等学校から転入してきた児童生徒及びこれらの学校に転出した児童生徒数

20 留学者 (国内又は外国の大学及び教育研究所へ研修のため6ヶ月以上継続して派遣されている者)

21 部主事 (「17通学状況別在学者数」の部の数値の記入のある行の数) となつていますが、一つの部に2名の部主事を配置している場合はこの限りではありませんが、その旨を欄外に簡潔に記載してください。

22 担当障害種別教員数 (本務者, 兼務者, 教諭, 助教諭, 講師)

23 留学者 (国内又は外国の大学及び教育研究所へ研修のため6ヶ月以上継続して派遣されている者)

正しい番号が記入されていますか。

学校教育法第73条により当該学校が教育の対象としている全ての障害種別について「1」を記入します。

各欄の区分については以下の者を記入します。事務職員: 主事, 事務主事等の名称で発令されている者...

私立学校等で学校教育法上の職名を用いていない場合、下記により職務内容で判断してください。

本務者には休職者、産休者及び育児休業者並びに産休代替者及び育児休業代替者を含みます。

校長が0名あるいは2名の場合は、調査票欄外に理由を簡潔に記入してください。

教諭、助教諭のうち、担当している障害種別について、相当する特別支援領域の免許状(普通免許状又は臨時免許状)を有している者の数を記入します。

育児休業教員≧育児休業代替教員となっていますか。なお、育児休業教員1名に対し、代替教員(本務者に限る)を2名配置している場合等はこの限りではありませんが、その旨を調査票欄外に簡潔に記入してください。

部主事≦「17通学状況別在学者数」の部の数値の記入のある行の数) となつていますが、一つの部に2名の部主事を配置している場合はこの限りではありませんが、その旨を欄外に簡潔に記載してください。

小学校、中学校、高等学校から転入してきた児童生徒及びこれらの学校に転出した児童生徒数を記入します。

廊下であっても、該当者がいる場合は記入します。理由については以下を参照してください。

私立特別支援学校等で本項目の職名を用いていない場合、下記により職務内容で判断してください。

教務主任: 校長の監督を受け、教育計画の立案その他の教務に関する事項について連絡調整及び指導、助言に当たる。

「6 教員数」のうち、教諭、助教諭、講師について、その教員が担当する学級の障害種別により該当欄に計上します。